

シラバス 一級自動車整備 科

講義名	＜学科＞ 一年次前期 シャシ構造1				
概要と目的	国家試験レベルの知識を身に付ける				
担当者	花岡 大輔	単位数	10 時限 (12.0h)	区分	学科
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員がシャシ構造について教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時期	4月～9月中旬		
使用教材	基礎自動車工学、三級シャシ、三級二輪				
到達目標	三級レベルの駆動装置の理解				
成績評価	期末試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。				
授業計画					
1	シャシ1とは、駆動方式、動力伝達順序				
2	クラッチ概要(役割、種類、作動)				
3	クラッチまとめ(故障と原因など)				
4	トランスミッション構造作動				
5	トランスミッションまとめ				
6	デフ・ファイナル、プレロード、バックラッシュ				
7	トルクコンバーターの原理、オイルの流れ、動力伝達				
8	プラネタリ・ギヤ・ユニット				
伝達事項等					
校長	所 属		授業資格	実務経験	
	学科長	担当者	学科実習 あり	あり	

シラバス 一級自動車整備 科

講義名	<学科> 一年次前期 シャン構造1			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
9	演習、解説(プリント)			
10	期末試験			
伝達事項等				
校長	所 属			
	学科長	担当者		

シラバス 一級自動車整備 科

講義名	＜学科＞ 一年次前期 シャン構造2				
概要と目的	国家試験レベルの知識を身に付ける				
担当者	舟坂 義幸	単位数	14時限 (16.8h)	区分	学科
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員がシャン構造について教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時期	4月～9月中旬		
使用教材	三級自動車シャン、基礎自動車工学、プリント				
到達目標	ステアリング装置、ホイール及びタイヤの基礎知識を身に付ける				
成績評価	期末試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。				
授業計画					
1	シャン構造2の概要と導入 第4章 ステアリング装置の概要 各ホイールの切れ角				
2	ステアリング操作機構 部品名称と役割 テレスコピック、チルトステアリングと衝撃吸収式				
3	ステアリング・ギヤ機構 ギヤ比の必要性と計算、ラック・ピニオン型の作動 ラック・ピニオンの短所と長所				
4	ステアリング・ギヤ機構 ボール・ナット型の名称と作動、可変ギヤ比型の必要性 2級問題の解答と解説(別プリント)				
5	ステアリング・リンク機構 リンク機構の種類と名称 独立懸架式と車軸懸架式について トーイン調整とステアリングの切れ角				
6	パワー・安全管理ステアリング パワー・ステアリングの種類と倍力機構 その他構成バルブ(フロー・コントロール、プレッシャ・リリーフ、セーフティ・チェック)の役割				
7	ラック・ピニオン型パワーステアリング(ロータリ・バルブ式)の名称と作動 コントロール・バルブの動き、別プリントでの応用問題				
8	ステアリング装置の整備 ラック・ピニオン型、ボール・ナット型の点検と修正 電動パワー・ステアリングの種類と作動				
伝達事項等					
校長	所 属			授業資格	実務経験
	学科長	担当者		学科実習 あり	あり

シラバス 一級自動車整備 科

講義名	<学科> 一年次前期 シャシ構造2			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
9	第5章 ホイール及びタイヤの概要 役割と種類 ホイールの種類と構造 ホイールの取付方式及び寸法、リムの呼称			
10	タイヤ タイヤの役割 タイヤの構成部品(トレッドとカーカス)それぞれの長所と短所、プライ・レーティングについて			
11	タイヤの構成部品(ブレーカ、ベルト、ビード、チューブ、フラップ、バルブ) タイヤの種類(バイアスとラジアル、スノーとスタッドレス、応急用)			
12	タイヤの呼称 呼びと寸法の理解、偏平比の計算 摩耗限度表示 (スリップ・サイン、プラット・ホーム)			
13	タイヤに起こる異常現象 スタンディング・ウェーブ、ハイドロプレーニング ホイール・バランスの現象と点検修正と整備			
14	期末試験			
伝達事項等	2年次に国家試験問題を再確認			
校長	所 属			
	学科長	担当者		